

事業番号	11 03 02	事業改善シート (R2年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心な道路環境対策事業	部局	建設部	課・室	道路管理課	
		実施期間	S30 ~	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造		4-4 生命・生活リスクの軽減			
	3-7 先端技術の積極的な活用・導入					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○安全安心な道路環境を確保するため、道路の経年劣化に対する適切な維持管理が必要。 ○冬期間は、積雪・凍結により、危険が増加するため、安全で円滑な交通環境を確保するため、除融雪が必要。また積雪地帯の防雪施設等のハードの整備が必要。 ○道路内の電柱は、災害時の倒壊が緊急輸送道路確保や、良好な景観の阻害となっている。 ○道路への落石等の危険箇所解消のため、防災施設等の設置が必要。 ○通学路の緊急合同点検により、県管理道路において安全対策が必要な箇所があり、早期の対策が必要。					R2年度 予算額	29,772,685 千円						
						職員数	206.28 人						
目指す姿	○道路施設の状況を把握し、計画的及び日常の補修を効率的に行い、既存施設を有効に活用し快適な道路環境の確保を図る。 ○長寿命化修繕計画に基づき、橋梁・トンネル等道路施設の修繕を行い適切な維持管理を図る。 ○適正な除雪体制を整え、効率・経済的な除融雪を行うとともに防雪・消雪対策により、冬期間の安全・円滑な道路交通の確保を図る。 ○緊急輸送道路や、景観を重視する観光地等において障害となる電柱をなくすため、範囲を決め計画的に無電柱化を推進する。 ○落石等災害の危険性が高い箇所について、落石防護柵などの防災対策施設を整備し、道路災害の発生を未然に防止する。 ○通学中の児童等の交通事故をなくし、安全に暮らせるための交通環境の実現を目指す。 (主な実施内容:橋梁修繕、除雪、スノーシェッド整備、電線類地中化、落石対策、交通安全対策など)												
事業 コスト	区分(単位:千円)	H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越	3,841,874	15,630,025			No	成果指標	H30年度 末	R元年度末 (見込)	R2年度		
		当初予算	18,442,960	24,844,800	30,360,785	29,772,685					目標値	成果	達成状況
		補正予算	15,603,245	2,769,600									
		合計(A)	37,888,079	43,244,425	30,360,785	29,772,685							
	Aの 財源	一般財源	11,278,578	11,400,047	8,396,970	8,365,870	①	早期に対応が必要な橋梁の 修繕実施箇所数	202/264 (76.5%)	222/264 (84.1%)	237/264 (89.8%)		
		県債	13,453,000	16,205,000	10,872,000	10,575,000	②	通学路緊急合同点検の 要対策箇所の完了数	478/546 (87.5%)	485/546 (88.8%)	497/546 (91.0%)		
		国庫支出金	13,131,070	15,573,940	11,011,832	10,751,832							
		その他	25,431	65,438	79,983	79,983							
	決算額(B)	22,258,053											
概算 人員 費	職員数(人)	206.28	206.28	206.28	206.28								
	概算人件費(C)	-	-	-	-								
	概算事業費(B(A)+C)	22,258,053	43,244,425	30,360,785	29,772,685								
成果指標 設定理由	①橋梁長寿命化修繕計画の「ランクⅠ橋梁」の進捗率を、89.8%まで向上させる。(237橋/264橋) ②通学中の児童等の事故をなくすため、平成24年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策箇所の完了数を成果指標に設定。												

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	R2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	R元年度 (当初)	R2年度	
					(要求)	(予算案)
1	舗装補修費	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全かつ快適な利用を確保する。	9.87	1,736,700	1,008,907	693,907
2	橋梁補修費	長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁等について、補修設計、修繕工事を行う。橋梁の定期点検を実施する。	18.07	2,942,802	5,131,313	5,131,313
3	災害防除道路費	落石等の危険箇所において、落石防護柵等の防災施設を設置する。	11.89	3,693,480	7,196,147	6,986,147
4	雪寒対策道路費	雪崩の危険や積雪の多い箇所について、雪崩予防柵や堆雪帯等を設置し、冬期間の円滑な道路交通を確保する。	7.02	945,814	1,427,377	1,427,377
5	除雪費	除雪計画書に基づき、県内の除融雪が必要な路線の除雪および凍結防止剤散布を実施し、円滑な交通を確保する。	17.51	1,560,000	1,572,000	1,572,000
6	交通安全施設費	通学路等の歩道整備、交差点改良、道路情報板の更新等を行う。	30.93	2,938,514	3,018,738	3,018,738
7	電線共同溝整備費	第7期長野県無電柱化推進計画(暫定)に基づき、県内の無電柱化予定箇所の無電柱化を推進する。	0.78	1,077,300	1,240,575	1,240,575
8	雪寒地域建設機械整備費	適切な除雪レベルを保つために、必要な除融雪機械の更新を行う。	9.12	746,670	497,367	497,367

No	細事業名	R2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	R元年度 (当初)	R2年度	
					(要求)	(予算案)
9	道路橋梁維持修繕費	道路施設の適切な維持管理を行うとともに、橋梁補修、舗装補修、除雪業務を実施し、道路利用者の安全かつ円滑な交通を確保する。	84.45	7,705,424	7,693,824	7,693,824
10	県単道路舗装費	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全かつ快適な利用を確保する。	2.22	198,470	198,470	198,470
11	県単交通安全対策費	通学路等の歩道整備、防護柵の設置、標識の設置等を行う。	3.89	487,351	563,792	563,792
12	県単道路防災費	落石等の危険箇所において、落石防護柵等の防災施設を設置する。	10.53	812,275	812,275	749,175
合計			206.28	24,844,800	30,360,785	29,772,685

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	安全・安心な道路環境対策事業				部局	建設部		課・室	道路管理課		
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	R 2 年度 実施内容（予定）	R 2 年度 実施内容（実績）	R元年度 実施 状況	H30年度	R元年度	R 2 年度			
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	舗装補修費	舗装補修工事	直接	大規模な劣化箇所の補修工事の実施			619,500	1,736,700	1,008,907	693,907		
2	橋梁補修費	橋梁補修事業	直接	橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁等について、補修設計、修繕工事を行う。			2,135,390	2,627,802	4,721,813	4,721,813		
2	橋梁補修費	橋梁定期点検	直接	維持管理に関する省令及び告示の規定に基づく定期点検を行う。			443,100	315,000	409,500	409,500		
3	災害防除道路費	道路災害防除	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置			603,040	3,529,680	6,996,647	6,786,647		
3	災害防除道路費	道路災害防除	直接	道路構造物の法定点検			493,500	163,800	199,500	199,500		
4	雪寒対策道路費	雪崩・凍雪害・防雪対策の実施	直接	スノーシェッド・堆雪帯等の設置			358,050	945,814	1,427,377	1,427,377		
5	除雪費	除雪業務	委託	除雪計画書に基づく除融雪の実施			1,560,000	1,560,000	1,572,000	1,572,000		
6	交通安全施設費	交通安全施設等整備	直接	歩道の整備、交差点改良、道路情報板の設置			1,735,610	2,767,364	2,808,985	2,808,985		
6	交通安全施設費	「道の駅」整備	直接	駐車場の整備、トイレの改修			228,900	171,150	209,753	209,753		
7	電線共同溝整備費	無電柱化推進工事	直接	電線共同溝の設置			409,500	1,077,300	1,240,575	1,240,575		
8	雪寒地域建設機械整備費	道路建設機械整備	直接	雪寒地域内の除融雪機械の購入			746,670	746,670	497,367	497,367		
9	道路橋梁維持修繕費	維持補修工事	委託	道路の維持修繕			3,410,674	3,493,424	3,311,824	3,311,824		
9	道路橋梁維持修繕費	橋梁修繕	直接	橋梁の比較的小規模な工事や、緊急の修繕工事を行う。			592,000	512,000	682,000	682,000		
9	道路橋梁維持修繕費	舗装補修	直接	県管理道路の舗装を計画的に補修し、道路利用者の安全かつ快適な利用を確保する。			1,980,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000		
9	道路橋梁維持修繕費	除雪業務	委託	除雪計画書に基づく除融雪の実施			1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000		
10	県単道路舗装費	無電柱化推進工事の補助	直接	電線共同溝の設置に伴う設計や付帯工事の実施			87,500	88,470	88,470	88,470		

事業番号	事業名	安全・安心な道路環境対策事業				部局	建設部		課・室	道路管理課		
11 03 02												
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	R 2 年度 実施内容（予定）	R 2 年度 実施内容（実績）	R元年度 実施 状況	H30年度	R元年度	R 2 年度			
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
10	県単道路舗装費	凍上により損傷した舗装の対策工事	直接	凍結深さに対応していない旧舗装構造の箇所を、凍結に対応した舗装構造へと改築する			110,000	110,000	110,000	110,000		
11	県単道路交通安全対策費	交通安全対策	直接	歩道の整備、防護柵の設置、標識の設置			487,251	487,351	563,792	563,792		
12	県単道路防災費	道路災害防除	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置			942,275	812,275	812,275	749,175		
合 計							18,442,960	24,844,800	30,360,785	29,772,685	0	0